

市議会レポート

NEWS Yaizu 2026.1 vol.06



市民の声を基に一般質問からの政策提言

早いもので任期4年のうち3年が経過し、議会での質問も11回を数えました。市議会議員の仕事は「市政の監視」と「市政への提言」であると整理ができてきましたが、大切なのはその仕事を「市民の声」を前提として行う事だと、3年の経験で身に染みてわかってきました。本レポートでは、市民の声に基づいた一般質問から、どのように市政に意見反映していこうと考えているのか、報告させていただきます。

ぜひご参加ください！

やいづを語る 市民の会 プログラム

- ・議会と議員活動の報告
隠れ待機児童解消に向けて
焼津漁港周辺は今後どうなるのか
- ・やいづを語る意見交換

東小川会場

定員30名

日時 2026年1月31日(土) 14:00～15:30

場所 小川東公会堂：焼津市東小川2丁目9-14

小川会場

定員24名

日時 2026年1月31日(土) 10:00～11:30

場所 小川地域交流センター：焼津市南小川2丁目19-1

焼津会場

定員25名

日時 2026年1月31日(土) 19:00～20:30

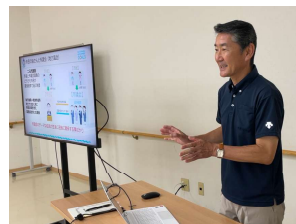
場所 焼津地域交流センター：焼津市本町5丁目6-1市役所アトレ庁舎3階

活動報告 7月～12月

議会期間以外は視察や市民との意見交換

議会報告会は昨年度に続き、市内高校2校と報告会兼意見交換会を開催。（詳細は議会だよりをご確認下さい）個人活動としては、8月に活動報告と意見交換のため「やいづを語る市民の会」を2会場で開催。11月には議会改革がテーマの「全国地方議会サミット」（東京）に参加し、議会における市民意見の反映を研究。

- 8/20 議会報告会 清流館高校（全議員参加）
- 8/30・31 やいづを語る市民の会 2会場
- 9/1～29 9月定例議会 一般質問
- 10/6 議会報告会 焼津中央高校（全議員参加）
- 10/15-17 委員会視察 京都市・天理市・神戸市
- 11/8・9 全国地方議会サミット（個人研修）
- 11/21～12/19 11月定例議会 一般質問
- 12/23 12月臨時議会（補正予算）



やいづを語る
市民の会



行政視察
天理市

焼津さかなセンターが市の保有する土地に移転！？



海業事業計画について

去る11月、焼津さかなセンターが新港地区の市が保有する土地に移転を計画するにあたり、事業パートナーを公募するニュースが流れました。

質問の視点

- ・市はいつ保有地を貸し出すことを決めたのか？
 - ・旧港（旧魚市場会館やサンライフ焼津等）と新港（さかなセンター・海洋深層水施設等）開発計画は？
- やいづを語る市民の会で詳しくご説明します！

11月定例議会
一般質問
海業事業計画



焼津市議会
映像配信

市民から寄せられた「隠れ待機児童問題」をどうしたら解消できるか



お子さんをもつ複数の保護者から寄せられた声

「職場復帰したかったのに、保育園に落ちて戻れない」
「焼津市は待機児童ゼロだと言われているのに、当たり前保育園に落ちている」
「他市は認定こども園（幼稚園と保育園の併設園）が沢山あるのに焼津市は無い」

寄せられた声は限られた方の問題？ 市の問題は何か

焼津市の担当課へヒアリング

焼津市 こども未来部 保育・幼稚園課

「待機児童解消のため、平成28年から小規模保育所開設を支援したことで、焼津市は待機児童ゼロです。」

「国の定める待機児童の定義に当てはまらない、『入所保留児童』が一定数ある事は認識しています。」

「受け皿を増やすため保育園の定員を増やしたいが、保育士が不足しています」

待機児童カウントを外れるケース ①他施設を利用 ②求職活動を休止 ③特定保育所を申込 ④育休延長



更にお困りの実態を調査しよう！

インターネットで待機児童アンケートを実施

焼津市の保育所待機児童アンケート 2025年7月21日～8月17日 回収数：59件
回収方法：インターネット（SNS経由：LINE・Instagram・Facebookなど）

入所できず待機している（していた）期間は？

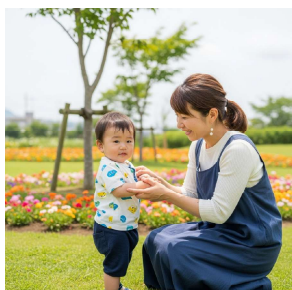
3 か月未満	4 か月から 6 か月	7 か月から 1 年	1 年以上
32 人 (54%)	10 人 (17%)	6 人 (10%)	11 人 (19%)

待機後の結果は

現在待機中	希望保育所入所	希望以外保育所入所	幼稚園に入園	諦めて家庭で保育	その他
9 人	17 人	13 人	11 人	3 人	6 人

保育所に入れない事で仕事復帰への影響は

育児休暇・休業延長	退職	就職活動を諦めた	特になし	その他
24 人 (41%)	2 人 (3%)	7 人 (12%)	14 人 (24%)	12 人 (20%)



アンケート結果

待機児童にカウントされないのに保育園に入らず、職場復帰できてない現状が明白に

私立保育園・幼稚園・保育士さんのご意見も聞こう

私立保育園園長2名・私立幼稚園園長1名・保育士さん3名

「市は市立より私立保育園入所を優先し、定員オーバーの私立保育園もある」「保育士確保が最大の課題」

「認定こども園への移行を検討する幼稚園もある」「保育士の収入が高ければ離職しない」



焼津市議会
映像配信

上記調査や意見交換によって、**保育園の定員増（そのために保育士確保・認定こども園増園・定員を割っている市立幼稚園のあり方検討）が隠れ待機児童解消の解決策だと想定し、議会で一般質問。**

9月定例議会
一般質問
隠れ待機児童
解消に向けて

質問

Q.隠れ待機児童の実態は？

Q.市の課題だと認識するか？

Q.小規模園退所後、待機にならない解決策は？

Q.保育士確保の施策は？

答弁

A.4月1日時点、他施設69人、求職休止46人、特定園希望81人、育休延長6人

A.入所保留児童は減らしていく必要がある

A.既存の幼稚園等を認定こども園への移行等を検討していく

A.奨学金の補助や処遇改善など継続する

議会の質問で終わりにせず、焼津市の隠れ待機児童が解消するまで、追いつけていきます

やいづ市政へ皆様の声、ご意見・ご要望をお寄せください

藤岡雅哉事務所

〒425-0035 焼津市東小川3-6-13

TEL:070-3129-2366 E-mail: fujioka@qol-yaizu.org